

OBTP001 研究方法論I

1.0 単位, 1 年次, 春AB 水1

大林 太郎, ラクワール ランディープ, 三森 ゆりか, 小野 誠司, 麻見 直美, 醍醐 笑部, 下竹 亮志, 雨宮 怜, 佐渡 夏紀, 平田 浩祐

授業概要

将来にわたって自立して研究していくための研究方法の基礎を広く学習し、体育科学を俯瞰して洞察する。

備考

必修

02JH001と同一。

対面

授業方法

講義

学位プログラム・コンピテンスとの関係

知の創成力, 研究力, 倫理観, 実践力

授業の到達目標(学修成果)

博士論文作成のための研究方法、科学論文(邦文、英文)の書き方を習得するとともに、将来にわたって自立して研究していくための研究方法の基礎を広く身につける。

キーワード

体育・スポーツ文化, スポーツ経営・政策, 体育・スポーツ教育, 運動生命科学, 運動・コーチング科学, 健康体力系

授業計画

第1回	オリエンテーション・博士取得まで(研究倫理を含む)	担当: 小野 誠司
第2回	4/24 言語技術について	担当: 三森 ゆりか
第3回	5/8 運動生命科学系の研究の実際と論文作成	担当: 麻見 直美
第4回	5/15 スポーツ経営・政策系の研究の実際と論文作成	担当: 醍醐 笑部
第5回	5/22 体育・スポーツ文化系の研究の実際と論文作成	担当: 下竹 亮志
第6回	5/29 体育・スポーツ教育系の研究の実際と論文作成	担当: 雨宮 怜
第7回	6/5 Academic Writing in English	担当: ラクワール ランディープ
第8回	6/12 運動・コーチング科学系の研究の実際と論文作成	担当: 佐渡 夏紀
第9回	6/19 健康体力系の研究の実際と論文作成	担当: 平田 浩祐
第10回	(研究方法論のまとめ)	担当: 小野 誠司

履修条件

体育科学学位プログラムの大学院生

成績評価方法

各回の授業のまとめレポート(10点×10回)

学修時間の割り当て及び授業外における学修方法

ラクワール ランディープ担当の授業に関しては、各自の研究内容をまとめた英文抄録を作成し、事前提出する。

教材・参考文献・配付資料等

特に無し。資料を配布する。

1単位の取得には、授業時間（75分×授業回数）を含めて45時間の学修時間が必要であり、普段の研究活動の際に授業で得た知見を活用すること。

オフィスアワー等(連絡先含む)

特に時間は決めないが、事前に連絡すること

大林 太郎

obayashi.taro.gn@u.tsukuba.ac.jp

GSI406

その他(受講生にのぞむことや受講上の注意点等)

他の授業科目との関連

OBTP002 研究方法論II

ティーチングフェロー(TF)・ティーチングアシスタント(TA)